

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

# 9月1日は防災の日

防災の日は、1923年の関東大震災が起きた日に由来します。防災の日を含めた9月は防災月間にちなんで、防災関連のコーナーを作りました。もしもの時のために備えておきましょう。



回 覧

クツクちゃん新聞



## 9月7日「秋のアートまつり」

モザイクタイル  
コースターづくり

11:00~/14:00~

整理券配布 10:00~/13:00~

各10組ずつ

参加費200円

※できた作品は11月2日、3日の文化祭で展示させていただきます。

## 缶バッチくじ

本を10冊借りると缶バッチのガチャガチャが回せるよ！

## 本を借りてBINGO！

イベント日は数字5個！

BINGOチャンス！

## 缶バッチ作り

好きな絵を書いてオリジナル缶バッチを作ろう！100円



No.208

2024.9月発行  
編集・発行  
玉川村公民館

### 死んだ山田と教室 金子 玲介 著

夏休みが終わる直前、山田が死んだ。飲酒運転の車に轢かれたらしい。山田は勉強が出来て、面白くて、誰にでも優しい、二年E組の人気者だった。二学期初日の教室。悲しみに沈むクラスを元気づけようと担任の花浦が席替えを提案したタイミングで教室のスピーカーから山田の声が聞こえてきた。教室は騒然となった。山田の魂はどうやらスピーカーに憑依してしまったらしい。声だけになった山田と、二年E組の仲間たちの不思議な日々がはじまった。

### 処方箋のないクリニック 仙川 環 著

東京郊外にある古びた洋館。そこには先端科学では治せない患者と家族の「人生」を治療する名医がいる。凄腕、イケメンだけど、ちょっと変わり者の医師青島倫太郎。目が悪くなったのに車の運転をやめない父。怪しげなサプリにはまる母。仕事のストレスで血圧が上がった息子。民間治療に心酔した妻……。そんな患者を持つ家族たちはどうしたらいいのか。マドレーヌと紅茶の香る古い洋館の診察室を訪れた患者と家族は、青島と話をするうちに、隠していた心の内を打ち明けてしまう……。

### マッチング 内田 英治 著

恋愛に奥手な輪花は、同僚に勧められ、渋谷マッチングアプリに登録。この日を境に生活が一変する。マッチングした吐夢と待ち合わせると、現れたのはプロフィールとは別人のように暗い男。恐怖を感じた輪花は、取引先でマッチングアプリ運営会社のプログラマー影山に助けを求めることに。同じ頃、“アプリ婚”した夫婦が惨殺される悲惨な事件が連続して発生。輪花を取り巻く人物たちの“本当の顔”が次々に明かされ、事件の魔の手が輪花に迫るのだった。誰が味方で、誰が敵なのか――。

### 銀座「四宝堂」文房具店 上田 健次 著

銀座のとある路地の先、円筒形のポストのすぐそばに佇む文房具店・四宝堂。創業は天保五年、地下には古い活版印刷機まであるという知る人ぞ知る名店だ。店を一人で切り盛りするのは、どこかミステリアスな青年・宝田硯。硯のもとには今日も様々な悩みを抱えたお客が訪れる――。両親に代わり育ててくれた祖母へ感謝の気持ちを伝えられずにいる青年など。困りごとを抱えた人々の心が、思い出の文房具と店主の言葉でじんわり解きほぐされていく。いつまでも涙が止まらない、心あたたまる物語。